

臨床研究の実施に関する情報公開

市立四日市病院では治験審査委員会（臨床研究倫理委員会）の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。

患者さまには臨床データの利用の目的と趣旨をご理解いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

| | |
|------------|---|
| ① 研究課題名 | 成人の侵襲性細菌感染症サーベイランス構築に関する研究 |
| ② 研究依頼者 | 国立感染症研究所・感染症疫学センター センター長 大石 和徳 |
| ③ 研究責任者 | 呼吸器内科・部長 池田 拓也 |
| ④ 研究期間 | 西暦 2013 年 1 月 ～ |
| ⑤ 対象者 | 2013 年 1 月 から当院で侵襲性肺炎球菌感染症または侵襲性インフルエンザ菌感染症で入院治療した 15 歳以上の患者さんを対象としています。 |
| ⑥ 対象材料 | <input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名 ） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名 ） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ等の診療情報 <input checked="" type="checkbox"/> その他（肺炎球菌及びインフルエンザ菌臨床分離株 ） |
| ⑦ 研究の意義・目的 | 1) 肺炎球菌感染症について わが国の人口ベースの成人における IPD(侵襲性肺炎球菌感染症)の罹患率を算出する体制を構築する。 分離菌下部の結成型決定を行い、IPD の血清型分布を明らかにする。 2) インフルエンザ感染症について わが国の人口ベースの成人における侵襲性インフルエンザ菌感染症の罹患率を算出する体制を構築する。 侵襲性インフルエンザ菌感染症患者からの分離菌株の莢膜血清型決定を行い、莢膜下部か、無莢膜株かについて明らかにする。 |
| ⑧ 研究の方法 | 年齢、性別、併存症、ワクチン接種歴、症状と重症度、治療内容、転帰、後遺症等を質問票に記入する。また、肺炎球菌及びインフルエンザ菌の分離株を国立感染症研究所に送付する。 |
| ⑨ 倫理審査 | 治験審査委員会承認日：2013 年 1 月 15 日 |
| ⑩ 結果の公表 | 国立感染症研究所・感染症疫学センターのホームページにて公表 |
| ⑪ 個人情報の保護 | 本研究実施に関わる者は、患者さんの個人情報の保護に十分配慮します。 |
| ⑫ 問い合わせ先 | 市立四日市病院 呼吸器内科 池田 拓也 TEL：059-354-1111 FAX：059-351-2900 |